

26 June

JAF 地方選手権・JMRC 近畿チャンピオンシリーズ

Rd.4 ORCC ジムカーナ

名阪スポーツランド Cコース

☆優勝選手の皆様、おめでとうございます☆

「(雨乞いしてたけど) 雨がやんでよかったです!!!!!!」

☆BR1 CLASS☆ 優勝：藤林 伸吉選手



☆BR4 CLASS☆ 優勝：北村 健選手



「オフィシャル、エントラントの皆さんお疲れさまでした。

1 本目がウェット、2 本目がドライのコンディションで

当然 2 本目に皆さんベストラップを更新しまくり、

追いつかれての 2 本目出走でしたが

何とか走り切ることができました。

また次戦も思い切り走りたいと思います！」

☆LADIES CLASS☆ 優勝：辰己 知佳選手



「走りの内容は、悪かった（前半区間が）のですが後半区間で取り返す事が出来て
勝つ事が出来ました。

終わり良ければ全てよし！！ 次も頑張ろう！！！！

オフィシャル及びエントラントの皆さんお疲れ様でした。」

☆PN1 CLASS☆ 優勝：奥 浩明選手



「皆様暑い中お疲れ様でした。去年からロードスターで走り出し、
同クラスの方々より劣っているのは自覚していました。

今回勝利出来た事で、皆様をライバルと呼ばせてもらえる所までは
来れたのかなと喜んでおります。

これからは皆様に見てみようと思って貰える走りを目指して
レベルアップしていきたいと思います。」

「なんかかった。」

☆PN2 CLASS☆ 優勝：鎌尾 邦彦選手



☆PN3 CLASS☆ 優勝：江島 英哉選手



「オフィシャル・エントラントの皆様、暑い中お疲れ様でした。
1本目はパイロンタッチをしてしまいましたが、2本目でなんとか結果を出すことができて良かったと思います。
最近パイロンタッチ癖がついてますので、次戦以降は気をつけて走りたいです。」

「梅雨入りして、ウエットかもしれない気合を入れ、
新品タイヤで挑みました。
結果は、2本ともドライでラッキーと云えばラッキー！
何はともあれ、チームメイトの暮部君とワンツーを決めたので嬉しいです。
ダンロップタイヤの素晴らしいグリップに感謝です。」

☆PN4 CLASS☆ 優勝：小玉 知司選手



☆SB1 CLASS☆ 優勝：よこ山 弘之選手



「数年前に左耳を悪くしてからたびたび平衡感覚が不調になり、そのたびに速度感覚を
リハビリしては不調になる事の繰り返しです。
思うような走りができずに悔しい思いもしますが、メーカー様、チューナー様の
ご協力でクルマの出来栄も良くなってきましたので、これからも頑張っ
て走ってまいりますので、応援よろしくお願いします。」

「主催&運営の方々におかれましては、本年度も開催頂きましてありがとうございます。
暑い中おつかれさまでした。SB2 クラスは今年最大の5台となりましたが、まだまだ
ミドル戦から、他地区からの参戦をおまちしております。運良く1本目はドライとなり、
まあまあ走れたので、2本目はタイヤを温存して古い物で走りました。
結果タイムダウンとなりましたが、2本目タイムでも勝ててほっとしました。
この場をお借りして、ファインアート、チーム員、師匠、家族に感謝申し上げます。
毎度ありがとうございます!!」

☆SB2 CLASS☆ 優勝：中山 務選手



☆SB3 CLASS☆ 優勝：野田 太一選手



「参戦された皆様お疲れ様でした。朝から予報外れの雨が降り 1 本目はウェットかと諦めていましたが、競技が開始される頃には天候が回復しドライ路面で走行する事が出来なんとか暫定トップ！第2ヒートはタイムダウン+パイロンペナルティしかも JAF SPORTS の山口さんが来ると勝てないジグザグもあり万事休すかと思いましたがギリギリ逆転されず逃げきり優勝する事が出来、ようやく WINNER としてインタビューしていただきました。」

☆SB4 CLASS☆ 優勝：岡本 尚史選手



「ジムカーナ部会およびオフィシャルの皆さん、天候が目まぐるしく変化する 1 日で、チャンピオンシリーズとミドルシリーズの併催と台数も多く本当におつかれ様でした。TOYO タイヤさんの R888R ドリフトというタイヤでの 3 戦目、2 本目はまさかの脱輪！という締まらない結果になりましたが、1 本目でなんとか逃げ切り勝てることができました。2 本目にもタイムが出せた通り、ハイグリップ！暑さに強い！タレない！というタイヤであることを示せたと思っています。今回は New スーツを作ってきたので、写真の格好で表彰台の真ん中に立つ！だけをイメージして望んだのが良かったのだと思っています w これで、辰巳さんと 2 勝ずつとなりましたが、他のライバルたちも虎視眈々と優勝を狙ってきていますので、次戦も表彰台の真ん中に立つ！イメージで頑張りたいと思います。この場をお借りして、毎戦応援に来てくれている TOYO の加藤さん、主催でお疲れだった乱人の吉川さん、AQUA の竹市メカの代わりにきてくれた安田メカ、新しいスーツを段取りしてくれたスター5 の高崎くん、いつもついてきてくれる息子、そして応援してくれている家族と皆様に感謝申し上げます。今シーズンも折り返しになりましたが、皆さんでもっとジムカーナを盛り上げていきましょう！

2022年JAF近畿ジムカーナ選手権 第4戦 / 2022年JMRC近畿ジムカーナ選手権 第4戦 / 2022年JMRC全国オールスター選抜 第4戦
【JAF公認 準国内競技 JAF公認番号2022-3110号 主催：大阪レーシングカークラブ】
2022年JMRC近畿ジムカーナ ミドルシリーズ 第3戦
【JAF公認 地方競技/クローズド競技 JAF公認番号2022-3111号 主催：大阪レーシングカークラブ】

ORCCジムカーナ

